

# 仲間

自主

自立

共働

共助

## 第51回 定時総会

平成29年6月28日(水)

御殿場市民交流センター



「元気に そして健康で」

理事長 平野昭弘

秋涼の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、会員の皆様の事業へのご支援とともに就業へのたゆまぬ努力を頂く中で、センターの運営も安定した状況で展開されておりますことに、心から御礼申し上げます。

「生涯現役社会」や「一億総活躍社会」を目指すなかにあつて、高齢者の「居場所」や「出番」づくり、そして「福祉の受け手から社会の担い手へ」としての役割など、シルバー人材センターの事業に寄せられる期待や求められる役割は、ますます広くそして大きくなってきております。

シルバー人材センターのスローガンに、「シルバーに人あり 技あり 心あり」とあります。会員の皆様にとり、魅力あるセンターづくりとともに、求められる新たな役割を諸活動にどう合致させていくのか、改めてその真価が問われる時代になつてきたと捉えております。

先任の理事長が「仲間」に投稿された際に、歳を重ねれば重ねるほど、周りの多くの人と関わり協力し、励ましあつてこそ高齢者としてなすべき責任を果たすことが出来る。

仲間づくりのために、自分が出ることは ◎人に好かれる人物になること。◎相手に親近感を与えること。◎笑顔を以って誰とでも隔たりなく話が出来ること。と記されております。

この機会に私自身、この広報紙の標題にあります「仲間」について見つめてみたいと思います。

今後も、いろいろな機会に皆様のお力を頂く事になります。が「どうか元気に、そして健康で」よろしくお願い致します。

### 第五十一回 定時総会

第五十一回定時総会が去る六月二十八日に御殿場市民交流センターにおいて、若林市長、勝間田市議会議員、土屋福祉文教委員長、小林福祉文教副委員長、村松健康福祉部長、梶介護福祉課長を来賓にお迎えし、会員三六四名中、三三二名（内、書面表決者二三八名）の出席のもと盛大に開催されました。

平野理事長のあいさつに続き、市民憲章及び安全心得十か条の唱和の後、永年シルバー人材センターの役員として、また会員としてセンターの発展に寄与された皆様とセンターの趣旨に賛同され、事業の振興に永年ご協力いただいている事業所が表彰を受けられました。

若林市長と勝間田市議会議員からご祝辞をいただいた後、議事に入り平成二十八年年度会計収支決算、定款の一部変更についての二案が、原案のとおり承認可決されました。

平成二十八年度事業報告、平成二十九年度事業計画、会計収支予算の三案については理事会で承認を得ており、総会にて報告がありました。

### 平成二十九年度 事業計画

- 一 組織体制の充実強化
- 二 普及啓発事業の推進、就業機会の拡大
- 三 福祉・家事援助事業の推進
- 四 安全・適正就業対策と健康管理の推進
- 五 シルバーワークプラザ指定  
管理事業推進及び施設活用促進
- 六 高齢者等声かけごみ収集支援事業の推進
- 七 調査研究活動
- 八 社会奉仕活動
- 九 シルバー派遣事業の推進



勝間田 博文  
御殿場市議会議員



若林 洋平  
御殿場市長



御殿場市は元気なお年寄りが多くいます。皆様方はこれからも頭を使い、身体を使って仕事をしていく事が生きがいにつながると思います。今後の行政の役割として、皆様方が満足できる仕事に就けるよう市も出来るだけの応援をしていきます。なんととっても健康が第一。元気はつらつ末長く元気で活躍をされ、笑顔があふれる毎日を送ってください。

皆様方は今までの経験、知識、技能を生かし、このシルバー人材センターで、ご活躍されています。また、奉仕活動もやっていただいていると、聞いております。大変、感謝申し上げます。今後も、ご自身の健康には十分留意され、更に頑張ってください。

ご臨席いただいたご来賓の皆様

表彰された皆様



勝間田秀雄 様

平沢ハマ 様

笠間和雄 様

杉山文雄 様



平成29年度 被表彰者

(敬称略)

役員表彰

菅 沼 弘 之 (川島田)

会員表彰

勝間田 秀 雄 (新 橋)

渡 邊 宏 子 (中清水)

海 保 操 (川島田)

勝間田 昌 子 (川島田)

佐 藤 文 子 (杉名沢)

平 沢 ハ マ (川島田)

笠 間 和 雄 (塚 原)

杉 山 文 雄 (山尾田)

疋 田 仁 (増 田)

賛助会員表彰

株式会社 勝又商事 (中畑)



シルバー人材センター法制化 30 周年記念行事に係る長期就任都道府県シルバー人材センター会長（理事長）として、公益社団法人 御殿場市シルバー人材センター理事長でありました菅沼弘之様が表彰を受けられました。

今回の受賞は菅沼弘之以前理事長が、平成 16 年 6 月から平成 28 年 6 月までの長きにわたり理事を務め、この間、事務局長としてシルバーワークプラザの御殿場市からの指定管理の指定について尽力するとともに、「シルバーまつり」の開催等会員以外の一般市民の利用促進及びセンターの PR 効果が高まることに寄与されました。

また、当センターが公益社団法人へ移行直後の平成 24 年 6 月からは、理事長に就任され、2 期 4 年の間、その指導力を十分に発揮され、センターの円滑な運営に多大な貢献をされたことによるものです。なお、授賞式は 6 月 22 日、中野サンプラザで行われました。

【2 列目向かって左から 2 人目が、菅沼弘之以前理事長です。】

## 互助会だより

### 行事予定

三月三日  
シルバーまつり

九月二十八日  
会員研修旅行



六月二十八日互助会の総会が開催されました。前年度事業、収支報告と、二十九年事業計画、収支計画が承認されました。

# 会員の職場

## 御殿場地区広場（パレットごてんば）



「パレットごてんば」の管理（入口の開閉、トイレの清掃、草刈りや植木の剪定作業、除草、その他関連する作業）には、当センターの会員が、毎日交替で従事しています。

7月1日にグラウンドは人口芝に、周辺の遊具もリニューアルして、オープンしました。



## 宗教法人 富士仏舎利塔護持会



「シルバー派遣事業」として富士仏舎利塔の職員への食事提供、食堂の掃除や洗濯、電話番号等に当センターの会員一人が、週3日〜4日従事しています。

普段は富士仏舎利塔の職員の食事の支度が主な仕事ですが、寒行や研修等で東京から関係会社の社員が来られた時は、大勢になり忙しいとの話を伺いました。





平成二十九年度 奉仕作業

社会奉仕、地域交流活動の一環として、9月4日「市民交流センター」「あけぼの」「のぞみ作業所」の植木剪定、草刈り、草取り、草取り、周辺のごみ拾い等の清掃作業が会員九十三名のご協力のもと行われました。ご協力いただきました会員の皆様、大変お疲れ様でした。



事務局だより

四月から現在までの入会説明会への出席者と入会者の状況についてご案内します。四月から八月までに開催した入会説明会には、三十五人の方が出席されました。四月からの入会者は三十三人ですが、その内三人の方が、入会の経路として「会員の紹介」によるものでした。これからも、会員皆様の知人や近所の人に声を掛けていただき、シルバーの仲間として一緒に働くよう誘ってみてください。



募集

「シルバーごてんば」59号を来年1月に発刊します。新年にふさわしい写真や記事を募集します。皆様のご投稿をお待ちしています。(締切り) 10月末日までに事務局へ

編集委員  
委員長 簗田義明  
委員 田中豊  
委員 高村春一  
委員 加藤敬吾

会員数  
男性会員 260名  
女性会員 110名  
合計 370名  
(平成29.9.8現在)